

## 公開講演会

# 福島の今～子ども達の健康相談から～

東京電力福島第一原発事故から5年が経ちましたが、事故原因はいまだ解明されておらず、事故も収束していません。一方で、原発事故以降、小児甲状腺がんは、疑いも含め166人見つかっています。(福島県民健康調査報告による。通常、子どもの甲状腺がんの発生率は「100万人に1人か2人」と言われている。)

今、福島の子どもたちに何が起きているのでしょうか。今回、福島第一原発事故以降、現地で子どもたちの健康相談にあたってこられた山崎知行医師に現状についてお話を伺い、子どもたちのいのちと健康を守るために、私たちに何ができるかを一緒に考えたいと思います。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

### 講師

やまざきともゆき

**山崎知行医師** (和歌山県上岩出診療所)



プロフィール：1943年生まれ。1969年、鳥取大学医学部卒業。1984年に和歌山県岩出市に診療所(内科、皮膚科、小児科)を開業、現在に至る。1986年のチェルノブイリ原発事故以降、何度もベラルーシ、ウクライナの被災地を訪れるなど、医師としての立場から、放射能汚染、被ばく被害に取り組んで来られた。2011年の東日本大震災での東京電力福島第一発電所の爆発事故後、主に福島県などの被災地に通り、子ども健康相談にあっている。

日本キリスト教団大阪教区核問題特別委員会委員。

日時：2016年7月9日(土) 14時～15時半

会場：かんぼの宿 紀伊田辺

2階 会議室

(和歌山県田辺市目良24-1)

☎ 0739-24-2900

\*車でお越しの場合：阪和自動車道みなべICから国道42号で約10km(約20分)(南紀田辺ICからは約10分)。国道42号線「目良」交差点を海側に折れ約2分。

\*電車でお越しの場合：JR紀勢本線紀伊田辺駅からタクシーで約4km(約10分)



参加費：500円

主催 公益財団法人 日本キリスト教婦人矯風会

協賛 つゆくさと大地の会

問合せ 日本キリスト教婦人矯風会 和歌山部会長 橋本恵子 ☎073-426-0062/木川田 ☎090-7490-5032

